

コンサルテーション事業報告

事業の名称	教育政策分析支援事業	事業代表者	福田亘孝
対象	宮城県教育委員会教職員課を主とする宮城県教育庁関係各課		
目的と内容	<p>本事業は、教育に関する政策科学的研究の成果を教育行政の実務の場に還元することを目的とする。</p> <p>①研究報告</p> <p>社会学（福田）、経済学（島）、政治学（青木）のディシプリンを用いた教育政策研究の成果を対象に向けて報告し、最先端の水準の学術研究を紹介する。</p> <p>②政策課題分析支援</p> <p>対象の直面する政策課題を聴取し、学術的な論点へと変換する支援を行う。さらに、当該論点に関連する先行研究の所在を紹介する。必要に応じて、対象の保有する行政データの活用方策についても助言する。</p>		
実施日 および 実施回数	5月、7月（2回）、8月、9月、10月、2月		
実施場所	東北大学大学院教育学研究科、宮城県教育庁等		
主なスタッフ	福田亘孝（教育政策科学講座） 島 一則（教育政策科学講座） 青木栄一（教育政策科学講座） 呉 書雅（教育政策科学研究コース博士課程後期） 廣谷貴明（教育政策科学研究コース博士課程後期）	人数	5

<p>スタッフの 活動内容</p>	<p>5月 来訪 宮城県教育庁教職員課 ・教育政策科学講座の論文指導の授業に出席し、質疑に参加していただいた。</p> <p>7月 往訪 文部科学省生涯学習政策局 ・教育政策の社会科学的分析について相談を受けた。</p> <p>7月 往訪 宮城県教育庁教職員課 ・全国学力・学習状況調査及び宮城県独自の学力調査のデータの保有状況について議論した。 ・学力データの分析方法をレクチャーした。</p> <p>8月 往訪 文部科学省初等中等教育局 ・教育政策の社会科学的分析について相談を受けた。</p> <p>9月 往訪 文部科学省初等中等教育局 ・教育政策の社会科学的分析について相談を受けた。</p> <p>10月 往訪 宮城県教育庁義務教育課 ・学力データの分析方法をレクチャーした。</p> <p>2月 往訪 宮城県教育庁教職員課・義務教育課 ・教育の社会科学研究をプレゼンテーションした。</p>
-----------------------	---